

長崎 もり通信

— NAGASAKI FOREST NEWS —



特集▼ 「さえずりの小径(こみち)」遊歩道 完成記念市民植樹祭が開催されました

- 令和4年度第1回技術研修会を開催しました
- 森のキセキ「マサキ」

076号

R4.5月

「さえずりの小径（こみち）」遊歩道 完成記念市民植樹祭が開催されました

令和4年4月9日にながさき楽しみの森づくり会主催の長崎市民の森内にある烏帽子岩樹木園の遊歩道「さえずりの小径」の整備完了を記念した植樹祭が行われました。烏帽子岩樹木園遊歩道は、ながさき楽しみの森づくり会が長崎市と協定を結び、令和元年より継続して整備を行っていました。この度完成した遊歩道は「さえずりの小径」と命名され、標柱が設置されました。



植樹祭開会式の様子

当日は、長崎市民や同地区で森林保全活動を行う(株)ホルス等約50名が参加し、はじめに、ながさき楽しみの森づくり会の蓑田清隆代表と田上富久市長による記念植樹が行われました。その後、参加者による植樹が開始となり、同会よりクワ、苗木、肥料、水が配付され、「さえずりの小径」の斜面に57本のツクシシャクナゲが植えられました。親子での参加者が多く、小さなお子さんが大人のを借りながら自分の体より大きなクワを使って穴を掘り、苗木を入れた後、軍手で丁寧に土をかぶせる等、笑顔で作業を行う姿が印象的でした。植樹が終わった後は、近隣の竹林にて竹の子堀り体験が行われ、多くの参加者が春の味覚の収穫を楽しみました。

蓑田代表は「今回の記念植樹は市民が山の木や花を愛で、シビックプライドの醸成を図ることを目的として実施しました。今後も、長崎市民の森を訪れる方が、より森林に親しみを持てるような環境づくりを行っていきます。」と話されました。



株式会社ホルスによる植樹の様子



親子連れの参加者による植樹の様子

令和4年度 第1回技術研修会を開催しました

令和4年度第1回目の技術研修会は、長崎市芒塚町にあるTAKE NO ENの活動地（竹林）にて、TAKE NO ENの皆さんと竹林整備研修を実施しました。同団体は竹林整備をはじめて1年が経ち、整備の技術もあがってきているところですが、安全な活動の再確認を行うため、チェーンソーや伐竹の実習を重点的に、経験者と初心者の2班に分けて行いました。



チェーンソーの各部説明と指導前確認

まず初めに、チェーンソーの各部説明と指導前確認を行いました。説明後、初心者の方々に実際にエンジンを始動してもらいながら、時間をかけて説明することができました。その後、チェーンソー・手ノコの使い方について実習を行い、作業の手順・伐倒のコツ・上下作業禁止など基本的な知識を学びました。

前回、実習時間をもっと長くしてほしいと要望があったため、今回は講習及び実習の時間を長くとり、最後にチェーンソーのメンテナンスまで行うことで整備の流れを学ぶことができました。参加された皆さまは終始熱心に話を聞かれ、実習の中でも質問があったりなど、積極的に取り組んでおられました。終了時に行ったアンケートでは、「実技が多くとても勉強になった。」「注意すべき点など様々なことを学べてよかった」等の良い意見が多く、今後の森林ボランティア活動に対し、より関心を深くしているように感じました。この研修が、森林ボランティア活動に活かされていくことを願います。ご参加いただいた皆さま大変お疲れ様でした。



チェーンソーの使い方、竹の伐り方講習



チェーンソーのメンテナンス

森のキセキ … マサキ …

(ニシキギ科ニシキギ属)

軌跡

マサキは「正木」と書きます。常緑の小高木で高さは1.5m程度で、北海道南部から本州、四国、九州、沖縄諸島及び小笠原諸島まで分布しています。また、海岸付近の森林に自生し、潮風に強いのが特徴です。樹木写真は長崎市相川町の港で撮影したのですが、海岸のごつごつした岩の間から枝葉を伸ばし、たくましく自生している様子が印象的でした。

葉っぱに厚みがあり、つやのある姿は1年を通じて美しいものです。夏には花をつけ、冬には赤い実をつけます。葉の付き方は対生※で、冬の赤い実などを併せて観察していると、マユミ、ツリバナなどと共通の特徴を持っていることに気がきます。

長崎県は離島が多く、北海道に次いで長い海岸線を有しており、その延長は4,000km以上にも及びます。潮風から生活や産業を守るため、県内各地に防風林を造成しています。マサキはクロマツ防風林の間に適宜植栽され、防風効果の発揮に役立っています。マサキは潮風だけでなく大気汚染にも強いようで、自動車等の交通量の多い都市部でも植栽されています。さらにあまり環境を選ばず、剪定にも強いことから、住居の生垣としてもよく利用されている樹木です。



1年を通しつやのある緑



その多様性から生垣としても人気

※対生：茎の一節に葉が二枚向かい合ってつくこと。



センターからのお知らせ

センターのホームページはこちら→



今年度の森林ボランティア団体意見交換会は、7月30日(土)に開催を予定しております。昨年度は資源活用法をテーマに団体間の交流にも繋がったようです。近々詳細な内容を案内しますので、ぜひ貴重な意見交換の場にお運びください。

昨年度の様子→



登録団体の皆様へ 5月分の活動報告は、6月10日までにご提出ください。